

# 森のかおり 収納扉 《枠施工用》

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

## ⚠ 施工にあたってのご注意

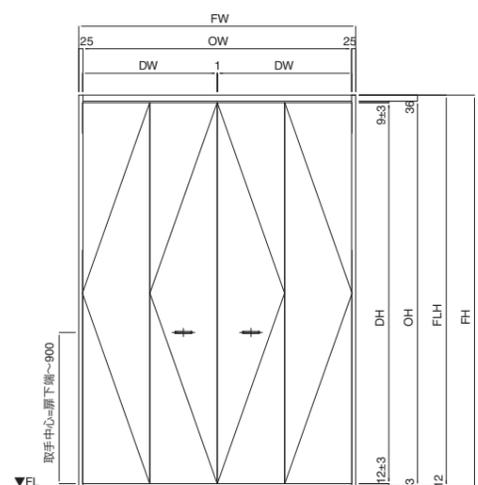
- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 室内専用です。屋外や浴室に使用しないでください。使用しますと腐れ、割れ、ねじれ、反り等の不具合が発生します。
- ビス穴加工以外の扉・部材等にビスを取付ける時は、リード穴をあけてビスを取付けてください。割れ等の原因となりビスの効きが減少し、不具合の原因となります。
- 照明灯等の熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。
- 施工完了まで、水平になるように保管してください。水平でないと反り等の原因となります。

枠梱包					
部材名	イラスト				上レール取付ビス
上枠/上レール (1)	[Illustration of top frame and rail]				幅30用(3) 幅60用(4) 幅90用(7)
縦枠 (2)	[Illustration of vertical frame]				
枠組立ビス	幅30用(8)	幅60用(8)	幅90用(8)	躯体取付ビス	幅30用(2) 幅60用(2) 幅90用(2)
	[Illustration]	[Illustration]	[Illustration]	[Illustration]	[Illustration]
				※キャップ付き	
下枠梱包					
下枠/下レール (1)	[Illustration of bottom frame and rail]				※ビス付き

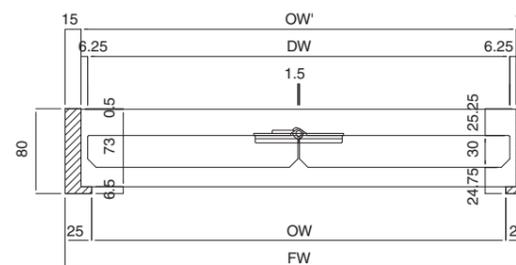
枠	タイプ	FW (mm)	FH (mm)
四方枠	幅30	755	2047/2340
	幅60	1650	
	幅90	2453	

	部品梱包		
	幅30用	幅60用	幅90用
上ランナー	2	4	6
上キャッチ	1	2	2
下ピボット	2	4	6
下ピボット受け	1	2	2
打込パイプ	1	1	1

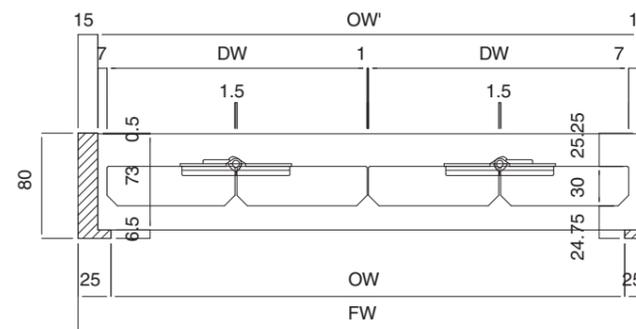
## 納まり図 固定枠



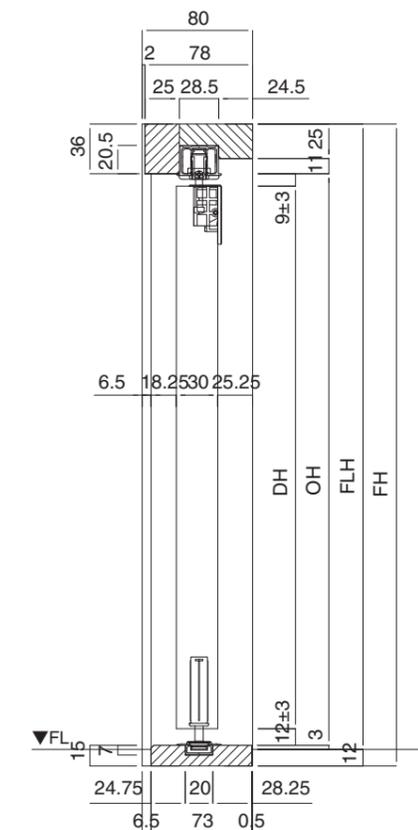
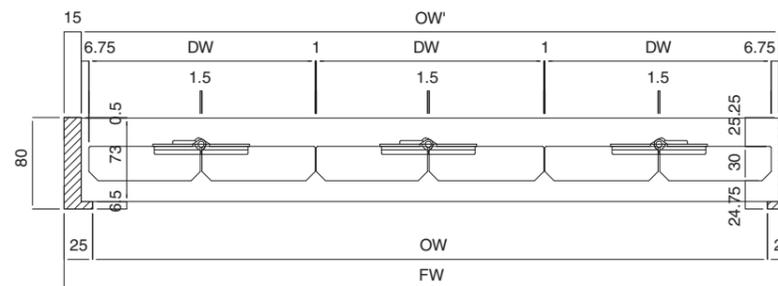
幅30用



幅60用



幅90用

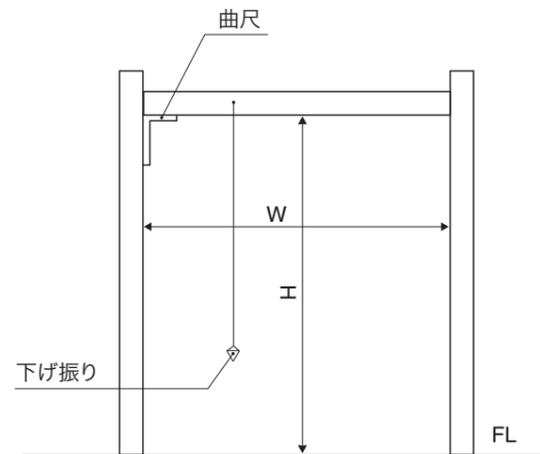


## 1. 開口部の確認

- 扉枠取付け前に、必ず柱・床・マグサの水平・垂直が出ているか確認してください。

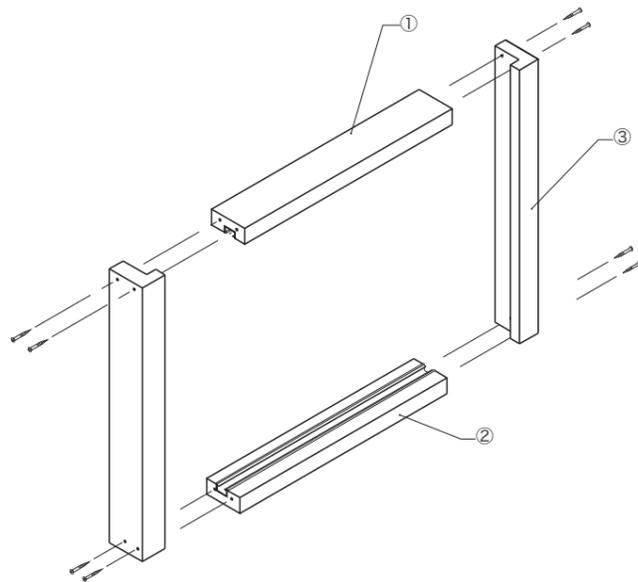
### タイプ別サイズ品番

タイプ	サイズ品番
幅30用	71
	81
幅60用	72
	82
幅90用	73
	83



## 2. 枠の組立てと取付け

- ①上枠に取付けてあるレールをはずしてください。
- ②枠組立て用木ネジにて、枠の組立てを行ってください。
- ③組上げた枠を開口部にはめ込み、クサビ等で上下・左右・前後・倒れ等を調整して位置を決めてください。
- ④枠取付け用木ネジでマグサ・躯体にしっかりと固定してください。(縦枠はリード穴をあけてキャップ付ビスをご使用ください。)
- ⑤上枠はレール溝より取付けてください。
- ⑥切断加工面等を補修セットでタッチアップし、目立たないようにしてください。



※木ネジ止め時には、枠に傷をつけないように止めてください。

※クサビ等は、左右4個・上2個位を平均に使用して調整を行ってください。木ネジはクサビ等がある場所へネジ止めしてください。

※施工後の枠が下図にならないように水平・垂直および開口寸法の確認をしてください。

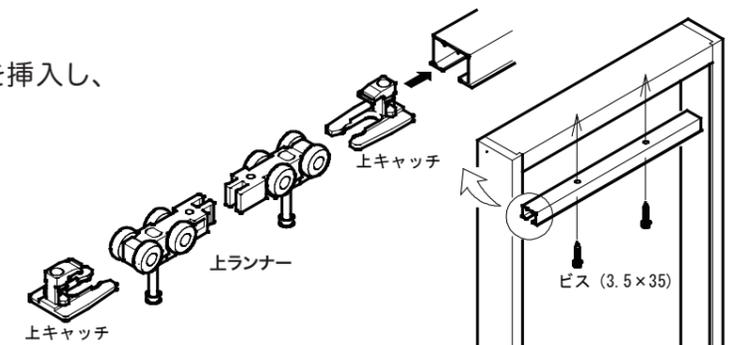


たおれ たいこ つづみ 傾き ねじれ

## 3. レールの取付け

### <上レール>

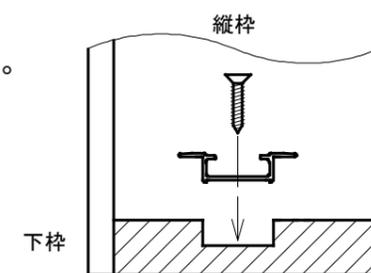
- ①上レールに上キャッチと上ランナーを挿入し、レールを上枠に固定してください。



**注意** 吊車の挿入方向に注意してください。

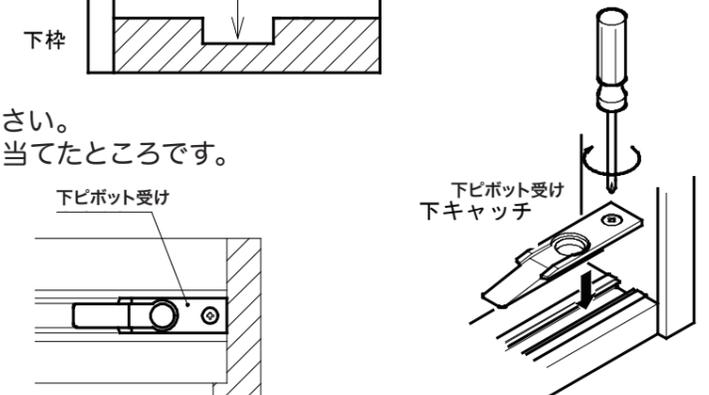
### <下レール>

- ①下レールを下枠にビスで固定してください。



### <下ピボット受け>

- ①下レール到下ピボット受けを取付けてください。固定位置は、下ピボット受けの端を縦枠に当てたところです。



## 施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
- ◆ネジの緩みや枠のガタツキがないか確認してください。
- ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

※枠・扉各々の取付けが完了しましたら、当て傷・擦り傷等がつかないようにお手持ちの養生材等で枠・扉の養生を完全に行ってください。

養生の際には、比較的粘着力の弱い紙製のマスキングテープ等で止めてください。

**△ ご注意 △** ポリエチレン繊維等の養生テープは、粘着力が強いため使用しないでください。

※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引取っていただくようご協力をお願いいたします。

※縦枠上部の小口に無塗装部分が見える場合は、補修セットでタッチアップして処理してください。

### <お手入れ方法>

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナー等の溶剤や強い洗剤を使用しないでください。使用しますと変色・変質しますので絶対に使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテ等が付着した場合は、速やかに拭取ってください。